

平成30年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: エネルギー環境課

担当名: 住宅等省エネルギー推進担当

内線: 3185

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B24	エコ普及事業費		一般会計	総務費	環境費	環境保全推進費	地球温暖化対策推進費	
事業期間	平成27年度～平成32年度	根拠法令				宣言項目	10	新たなエネルギー社会の構築
						分野施策	051142	環境に優しい社会づくり
1 事業の概要 既成市街地において、徹底した「省エネ」、太陽光発電を中心とした再生可能エネルギーによる「創エネ」、蓄電技術による「蓄エネ」によるエネルギーの地産地消に取り組んできた。 そこで、これまでの取組効果を測定する。 契約差金が発生したことに伴う減等 (1) 効果測定調査費 △1,970千円			5 事業説明 (1) 事業説明 住宅の創エネ・省エネ化の取組の効果測定を行う。 ア 効果測定調査費 7,814千円→5,844千円 イ エコ普及発信費・事務費 4,944千円 (2) 事業効果 効果測定を実施することで、今後の創エネ・省エネ施策の推進に活用する。 (3) 事業計画 平成30年度 効果測定・中間取りまとめ 平成31年度 効果測定・最終取りまとめ、取組成果の発信 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワーの活用、他団体との連携状況 本人の同意に基づき、電力会社等から使用電力量データ等の提供を受け、効果測定を行う。 (5) 補正予算の概要 ア 契約差金が発生したことに伴う減額 △1,853千円 イ 執行節減に伴う減額 △117千円					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況 なし								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△1,970	諸 収 入					△1,970	10,788
現計額	12,758	589					12,169	